

P-D-4

脂肪排泄システムの痩身における有用性について

On the benefits of Lipid Excretory System for Slimming

岡田 孝幸，三木敬三郎

株式会社バイオス医科学研究所

【目的】

現在，痩身的手段として，ダイエット（食餌療法），エクササイズ（運動），器具を使った施術，外科手術，薬剤など様々な方法が存在する。「脂肪排泄システム」は，器具を用いた施術のひとつである。脂肪組織部を機械的に揉む（ローリングする）ことで，組織に刺激を与えることにより，脂肪やセルライトを代謝させることを特徴とする。今回，本システムの有用性に関してヒトを用いて評価することを目的とした。

Benefits of “Lipid Excretory System” for slimming were studied. We employed seven measures for slimming (boundary lengths of waist, hip, thigh and upper arm, body fat percentage, cross-sectional area of visceral fat and body weight) as well as the level of ketone analogs in urine as a marker for fat metabolism. Improvements in slimness was observed for eight of the nine persons tested and it was shown that “Lipid Excretory System” is a non-invasive and safe method for slimming by activating fat metabolism.

【方法】

被験者は，女性 30 名から体脂肪率の高い順番で，9 名を選定した。評価期間を 3 ヶ月とし，週に 1 回の標準的な「BTB 脂肪排出システム（株式会社 JBA）」の施術を実施した。評価時期は，試験開始前，中間（1.5 ヶ月後），最終（3 ヶ月後）の 3 ポイントとした。評価項目として，「ウエスト周囲長」，「ヒップ周囲長」，「太もも周囲長」，「二の腕周囲長」，「体脂肪率」，「内臓脂肪断面積」，「体重」の痩身関連 7 項目，及び脂肪代謝のマーカーである尿中の「ケトン体量」とした。なお，すべての評価は第 3 者機関である大手町パーククリニックにて実施された。

【結果】

被験者 9 名のうち 8 名が，痩身関連 7 項目すべてに改善を示した。特に，体脂肪率，内臓脂肪断面積の改善効果は大きく，それぞれ 8.49%，11.53%低下した。ウエスト，ヒップ，二の腕周囲長に関しては，初期値が大きいほど，大きな改善効果が示唆された。同時に，本施術を継続することで得られる有用性も明らかとなった。さらに，施術前後の尿中ケトン体量を比較したところ，施術後にケトン体量が増える傾向も認められた。

【結論】

被験者 9 名を対象に，本施術の有用性を調査した結果，8 名に痩身の改善効果が認められた。本施術は，侵襲なく，安全に，組織の脂肪代謝を活性化し，痩身に有用であることが示された。